いきいき はにゅう シルバーだより

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053　埼玉県羽生市南 5 丁目 19-5
電話 048(563)3680　FAX. 048(563)3616
E-mail　hanyuu@sjc.ne.jp
企画・編集　広報委員会

センターの基本理念
自主 自立 共働 共助

桜の後は藤・つつじ、様々な草花が辺りを彩ります。「つつじ」の名前の由来は筒状に咲く、次々と続いて咲く、など諸説が。漢字表記は「躑躅」、難しい。

「空家等の適切な管理に関する協定」を市と締結

3月27日、羽生市シルバー人材センターは、羽生市と「空家等の適切な管理に関する協定」を結びました。

この協定は、市内に存する空家等が放置され、管理不全状態となることの防止を目的に、市は、広報紙・ホームページ等を通じ「空き家の管理サービス事業」を紹介する等広く周知を図り、センターはチラシや管理に必要なマニュアル、料金表等の作成、整備を進め、所有者の注文に応じ、管理（就業）を行う。両者は相互に連携・協力して良好な生活環境の保全、安心で安全なまちづくりの推進に寄与するとしています。

協定の調印式は市長公室にて行われ、市から河田市長、三枝副市長、立花経済環境部長、岡村環境課長他が、当センターから渡邉理事長、町田副理事長、斉藤事務局長、五月女次長が出席しました。

署名を終え、「協定書」を掲げる河田晃明羽生市長（左）と渡邉孔夫センター理事長。
＝3 月 27 日 市長公室、五月女次長撮影

第6回 シルバー人材センターまつり 多彩な催しに360名超が来場 交流

去る2月19日(日)、第6回羽生市シルバー人材センターまつり（同実行委員会企画）が開催され、会場のパープル羽生は会員や市民、関係者の皆さん360名超で埋まり、互いに親睦・交流を深め、演芸・作品展の鑑賞や昼食・土産店・抽選会など様々なイベントに一日を楽しく過ごしました。▼3面＝熱気溢れた第6回シルバーまつり

バンドグループ「ナインティナイン」が熱演＝飯田実行委員（理事）撮影

健康・交通安全講座 開催

業務安全委員会主催の「健康・安全講習会（講座）」が3月6日午後、ワークヒルズ羽生を会場に開かれ、会員約60名が参加、熱心に聴講しました。

羽生総合病院消化器外科部長江下先生からは「大腸がんは切らずに治る時代です」をテーマに最新の大腸がんの治療法を、また羽生警察署巡査部長澤野先生からは「高齢者に多い交通事故の防止」について分かり易い説明を頂きました。

会員約 60 名が受講した健康・交通安全講座。この関心深いテーマに、質問も多く出されました＝ワークヒルズ羽生、齋藤(哲)職員撮影

定時総会にご出席ください！

定時総会は年一回開催する重要な会員の全体会合です。当シルバー人材センターの「平成29年度定時総会」の日程等が第6回理事会で次のとおり決定しました。皆様のご出席をお願いします。なお、議案書等は事前に配布します。やむを得ず欠席予定の会員は事前に「委任状」または「議決権行使書」を事務局あてに提出してください。

◇日　時　平成29年6月23日（金）
　　午後1時30分より
◇場　所　ワークヒルズ羽生 大会議室

理事会報告

第6回 理事会 平成29年3月16日開催

■議　事

▽議案第24号
会員の入会の承認について
（平成28年11月29日～29年3月9日）▽議案第25号
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について
▽議案第26号
職員の給与に関する規程の一部改正について
▽議案第27号
臨時職員就業規程について
▽議案第28号
特定費用準備資金等取扱規程について
▽議案第29号
平成29年度事業計画について
▽議案第30号
平成29年度収支予算について
▽議案第31号
補正予算（第2号）について
▽議案第32号
平成29年度定時総会の日時及び場所等について

■報告事項

①会計監査の報告について
②平成29年度補正予算（第1号）の専決処分について
③第6回シルバー人材センターまつりについて

■その他

今後の日程について

用語の解説（広報委）

職員給与規程の一部改正

理事会は、センター職員の「**1時間当たり給与額**」の算出を、労基法施行規則第19条に拠り行うとする方法に、規程の一部改正を承認した。

これは、（公財）いきいき埼玉が傘下のセンターに発した、適正な賃金管理の順守統制を目的とした「通達」に基づく。なお当センター職員の場合、該給与額は、従来の方法に比し大差はない。

事務局からのお知らせ

■新入会員のご紹介

今般、理事会の承認を受け、新たに入会された12名の皆さんです。よろしくお願いいたします。
（平成28年11月29日～3月13日）

中澤　末廣 さん（下新郷）
田口　　勝 さん（中央）
正田　達男 さん（上新郷）
蓮見　正昭 さん（上手子林）
丹野　厚子 さん（発戸）
三ツ木潤子 さん（北）
西田　ユキ さん（東）
中條はるみ さん（本川俣）
漆原　英子 さん（弥勒）
井澤　保雄 さん（東）
新井　秀夫 さん（下新郷）
中谷　初江 さん（西）

■配分金の支払日

4月21日（金）　5月19日（金）
6月21日（水）　7月21日（金）
8月21日（月）

■入会説明会予定日

5月17日・6月21日・7月19日・8月18日
※開催日は原則、毎月第3水曜日です。

センター職員人事

【昇任】　4月1日付
主幹兼事業係長（事業係長）　小野　孝行
【採用】　4月1日付
臨時職員　〈再任〉　鈴木　陽美
同　〈新任〉　嶺村　弥生
【退職】　3月31日付
（事業係主任）　原田　玲子

◇

新任ご挨拶　**嶺村弥生**（みねむらやよい）

4月1日より、羽生市SCにお世話になっております嶺村と申します。春日部市SCでの勤務経験を生かし、頑張りますので会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

業務安全委員会報告

業務安全委員会（小林秋男委員長）では、2月3日、羽生市消防本部にて「救急救命講習会」を開催、体育館や市民プラザ、パープル羽生、市役所庁舎など公共施設に管理代行就業する会員21名が受講しました。講師は消防本部職員が勤めてくださいました。

3時間にわたる講習は、数班に分かれ会員同士が互いに、また人形、機器を用い、本番さながらの「実技」となりました。大型商業施設内で傷病者を発見した場合などを想定したケーススタディでは、救急車が到着するまでの初期手当、心肺蘇生実技、AED（自動体外式除細動器）の操作など真剣そのもの。緊迫感漂う体験実習となりました。

閉講後、受講者に「救急救命講習修了証」が交付されました。

心肺蘇生模擬訓練　「心停止」の傷病者を発見し、直ちに胸骨圧迫、人工呼吸を開始。また周囲の方には、救急車の手配やAEDの運搬などを要請しました。
＝防本部講習会場　渡邉理事長撮影

熱気溢れたシルバー祭り

第６回シルバー祭りは、総合司会を阿部信行実行副委員長が担当し、町田尚武実行委員長の挨拶で開幕しました。

ご来賓の川田晃明羽生市長（当センター顧問）からは、会員の励みとなるご祝辞を頂戴し、カラオケをもご披露いただき、満場は拍手喝采でした。

■カラオケ大会

祭りをリードする恒例の「カラオケ大会」。今回は14名が出場。接戦を制しての優勝者は「望郷酒場」を唄った岡安忠男会員。豪華な賞品を手にしました。準優勝が「安芸の宮島」田中明美会員、三位は「南部蝉しぐれ」の橋本勝一会員。特別賞には、秩父市ＳＣ副理事長・久保清さんが選ばれました。カラオケ大会は同愛好会・鈴木孝雄会長が名調子の司会を務めました。

シルバー祭り初出演“よさこい羽生”の皆さんによる「よさこいソーラン踊り」。グループメンバーでもある菅原会員ら８名が大熱演。西村グループ代表のパフォーマンスに会場は大いに沸きました。
＝主会場、小野職員撮影

■演　芸

よさこいソーラングループの迫力ある演舞に、祭りは最高潮（写真㊤）。

バンド演奏は、お馴染みナインティナインの皆さん。メンバーの当センター前・現事務局長の飯塚正美・齋藤一郎さんも大活躍。田沼バンドマスターの軽妙なトークもまた観衆を魅了しました。

■昼食・餅調理

昼食の「カレーうどん」「稲荷寿司」など計３００食を大忙しで調理したのは11名の女性会員。来場者は、有志会員が花で飾り付けしたテーブルで、満足気に食していました。

昼食メニューのカレーうどんや稲荷寿司、土産の餅などが大好評！完売に。調理に大活躍の女性会員と、応援頂いた役･職員関係者の皆さん　＝飯田理事撮影

■野菜・土産販売

野菜販売コーナーも大盛況。販売に供したネギ、大根、カブ、ほうれん草、里芋などは会員や一般市民からのありがたい提供品。好評完売しました。

土産コーナーでは目玉の「搗きたてあんこ&きな粉餅」が飛ぶように売れ、調理の皆さんはもちろん、販売担当会員も多忙を極めました。

（写真㊦＝売切れ目前の売店）

なお、当コーナーはさいたま市ＳＣ岩槻事業所と、昨年に引き続き秩父市ＳＣに遠路の協賛出店を頂きました。感謝です。

■作品展示

作品展会場は、会員・ご家族・関係者の写真、工芸品、絵画、和洋品など力作で埋まり、来場者からは感嘆の声、しきりでした。▼４面＝第６回祭り作品紹介

■お楽しみ抽選会

お待ちかね高当選確率の「お楽しみ抽選会」。会場は超満員となり、当選番号発表の都度、歓声と溜息が入り混じりました。

■閉会式

抽選会に先立ち行われた閉会式。渡邉孔夫理事長の謝辞・閉会の挨拶があり、午後３時過ぎ、祭りは盛会のうちに閉幕しました。

寒い中を一日、車利用のお客様に「効率駐車」を案内した担当会員。皆さんの協力と活躍はセンター発展の原動力です

祭り協賛会社（順不同）

株式会社　東亜酒造
株式会社　湖池屋
サントリープロダクツ株式会社

ご協力に感謝申し上げます

第６回シルバーまつり開催に際し、協賛賜りました企業、材料調達や野菜・花鉢の提供、作品出品、調理、運営等にご協力いただいた会員・市民・他市ＳＣ・会場関係の皆様、お陰様にてシルバーまつりを盛大に開催できました。ありがとうございました。

第６回シルバー人材センターまつり
実行委員会・センター事務局

就業先訪問⑧　お仕事中　失礼！

東京インキ㈱　清掃・容器洗浄他

大沼工業団地の一角に東京インキ㈱羽生工場がある。ここは印刷インクと、合成樹脂着色剤他を生産している。

この工場内で会員の猪山、田沼、図斉、長谷部、伊藤の5名の皆さんが、早仕舞いだがほぼ連日就業させて頂いている。仕事は、女性会員が事務所や工場内外、社員用浴室の掃除。男性はポリ容器の洗浄、空き缶潰しなど。どれも積極的に作業している。

会社の社是は、「和をもって尊しとなす」。家庭的な雰囲気を感じさせ、ＳＪＣの基本理念「共働・共助」にも相通じる。「工場長はじめ社員の皆さんには親切によくして頂き、感謝しています」と長期就業の猪山会員が話してくれた。

今日も、感謝と貢献の精神で仕事に励む会員諸兄姉。明朗活発なその姿は健康そのもの、輝きを放つ。

会社の制服にて就業。＝4月12日、東京インキ㈱休憩所、齋藤㈱職員撮影

6thシルバーまつり 出展作品 ①

第6回目のシルバー祭り「創作展」。今回も会場に会員と関係者の力作が並び、見る者に深い感動を与えました。その記録画像の中から、広報委が独断で選んだ作品を本紙でご紹介していきます。お楽しみ下さい。

■工　芸　「籐（とう）の花」　三ツ木潤子さん

〈作者コメント〉　材料は直径１～3mm の籐。ぬるま湯に漬け、柔らかくしなやかにした後、編みその後、着色します。30 数年続けています。

■工　芸　「屏風　～想いのままに」　長谷川安子さん

〈コメント〉草花や木の葉などを専用シールに挟み、重しをして「押し花」に。吸湿乾燥後にシールごと障子に貼り付けしました。素材の変色防止に気を遣います。

■写　真　「ヤマオダマキ・丸沼高原」　飯田　馨さん

〈コメント〉去年の７月早々、丸沼高原ロープウエイ「天空のロックガーデン」で薄紫色の、可憐に咲くこの花に出会いました。

サークルだより

バーディクラブ　「新春コンペ」を開催

当クラブは2月18日、栃木・佐野ゴルフクラブで会員16名の参加を得て、このところ定着した「ハンディ方式」新春コンペを開催しました。

寒さが残る中でのスタートでしたが、参加者は次第に熱のこもった好プレーを披歴、時の経過をも忘れショットに集中していました。

このコンペの上位入賞者と成績は次の通りでした。（敬称略）

優勝　金子　薫（Ｇ83・0 43・Ｉ40）
二位　竹田宇吉郎（Ｇ90・0 43・Ｉ47）
三位　寺田　功雄（Ｇ109・0 57・Ｉ52）

なお、次回は4月27日、佐野クラシックゴルフ倶楽部を予定しています。

防寒コートに身を包みスタート前の「全員集合」。この後、ホットな「戦い」が和気藹々中、繰り広げられた。＝栃木・佐野ゴルフクラブ、齋藤さん撮影

本紙をフルカラーでご覧になれます！

ネット接続したパソコンをお持ちの方は当シルバー人材センターホームページより、「シルバーだより」既刊号をフルカラーでご覧頂けます。

編集後記

▼桜花は和の風景。漸く2～3輪が咲いた下で、待ちかねた花見。「団子」の用意は抜かりなく、「宴」は無問題。桜前線の北上速度は1日30数kmとか。今日も各地に親睦の輪を広げていることでしょう。

▼4月3日、事務所は始業早々より、お客様の電話や来所で大わらわ。大半が植木剪定の予約注文。有難いことです。職種を問わず、先輩達の努力が今日に繋げています。

▼就業は会員の健康維持・増進に有効との説。仕事に拍車がかかり、やがて夏場を迎えるこの時期、就業先・自宅を問わず、怪我や事故、熱中症にも注意を。元気にお過ごし下さい。

広報委員会